

記者配布資料

平成 29 年(2017 年)1 月 12 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	高等教育センター 所長 ひとみ えり 人見 英里	グローバル人材育成支援 プロジェクトチームリーダー いわの まさこ 岩野 雅子	083-928-5410
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、柳井、周南、[山口]、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」事業フォーラム
「インターローカル人材が切り拓く地域社会の未来～大学は新発想にあふれている～」の開催について

2 概要

山口県立大学国際文化学部は、平成 24 年度文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」(タイプ B <特色型>)に採択され、世界の地域と山口をはじめとする日本の地域を結び、地域課題の解決ができるインターローカル人材の育成を進めています。

この度、地域課題の発掘と解決にむけてグローバルな視点から取り組む、学びの場(域学共創学習プログラム)の活動状況や成果発表の場として、4 回目となるフォーラムを開催します。

3 日時・場所・内容等

- (1) 日時
平成 29 年 1 月 21 日(土) 13:00～17:00
- (2) 場所
山口県旧県会議事堂(山口市滝町 1 番 1 号)
- (3) 内容
別紙チラシのとおり(参加無料、事前申込み制)

4 申込み・問合せ

山口県立大学グローバル人材育成支援プロジェクトチーム
電話&FAX 083-928-5410(平日 9 時～17 時)
E-mail global@yamaguchi-pu.ac.jp





経済社会の発展を牽引する
グローバル人材育成支援

第4回 域学連携フォーラム

インターローカル人材が切り拓く 地域社会の未来

～大学は新発想にあふれている～

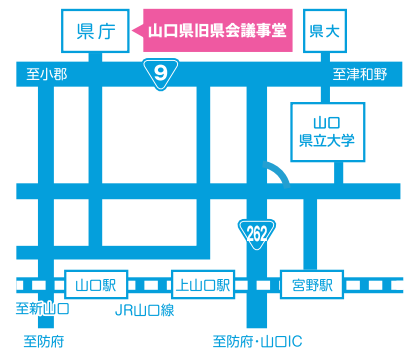


平成29年
1/21 土
13:00~17:00
(開場 12:30)
会場：山口県旧県会議事堂
山口市滝町1番1号
参加無料
事前申込制
1/19(木)まで

第一部	域学共創学習プログラム成果発表&講評	13:00~15:00
第二部	基調講演・パネルディスカッション 「インターローカル人材育成に向けて大学に期待すること」	15:30~17:00
展示室	海外スタディーツアー・フィールドワーク等 写真パネル展	13:00~17:00



第3回フォーラムにて
(平成28年1月開催)



主催：山口県立大学
企画・運営：山口県立大学高等教育センターグローバル人材育成支援プロジェクトチーム
後援：山口県、山口市、山口県教育委員会、公益財団法人山口県国際交流協会、朝日新聞社
中国新聞防長本社、毎日新聞社、山口新聞社、読売新聞西部本社

※本事業は、文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」の趣旨に基づいて実施いたします。



公立大学法人
山口県立大学
Yamaguchi Prefectural University

第4回 域学連携フォーラム

インターローカル人材が切り拓く 地域社会の未来

～大学は新発想にあふれている～

山口県立大学国際文化学部は、平成24年度文部科学省「経済社会の発展を牽引するグローバル人材育成支援」(タイプB<特色型>)に採択され、世界の地域と山口をはじめとする日本の地域を結ぶ架け橋となる「インターローカル人材」の育成を進めており、これまでに第1期生・第2期生として計16名をインターローカル人材として認定し、今年度は第3期生が卒業予定です。

この度、地域課題の発掘と解決にむけてグローバルな視点から取り組む「域学共創学習プログラム」の活動状況や成果発表の場として、4回目となるフォーラムを開催します。インターローカル人材として、海外や地域に向けて飛び出している学生の活躍を是非ご覧ください。

第一部 域学共創学習プログラム 成果発表 & 講評

13:00～15:00

「グローバルな視点から地域の未来を構想する」
～大学生による構想案の発表～

地域課題について調査分析を行いつつ留学先での研究計画を立てる「域学共創Ⅲ」、さらに海外で得た知見を活かし地域で実践する手法を学ぶ「域学共創Ⅳ」での成果を、学生がプレゼンテーションします。いずれも「地域の未来を拓きたい」という意欲に満ちた構想案です。最後に、産学公の審査員の皆様より、学生の発表にご講評をいただきます。

<審査員>

- 大原 敏之 氏 (山口マツダ株式会社代表取締役社長)
 - 齋藤 実央 氏 (教育ファシリテーター)
 - 水谷 雅哉 氏 (取手市政策推進部魅力とどりで発信課 企画・コンソーシアム)
 - 山下 露佳 氏 (株式会社リクルートライフスタイル)
 - 水谷 由美子 (国際文化学部長 教授)
- <モデレーター>
- 金 恵媛 (国際文化学部国際文化学科長 教授)
 - 安光 裕子 (国際文化学部文化創造学科長 教授)



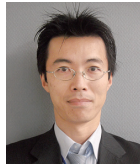
域学共創Ⅳ学生自主ゼミ企画の様子

第二部 基調講演・パネルディスカッション 「インターローカル人材育成に向けて大学に期待すること」

15:30～17:00

<基調講演 講師>

文部科学省高等教育局
高等教育企画課国際企画室長



岩淵 秀樹 氏

<岩淵 秀樹(いわぶちひでき)氏 プロフィール>

神奈川県平塚市生まれ。東京工業大学修士(理工学)、南デンマーク大学修士(経営学)。1997年より国家公務員として文部科学省、内閣官房等で勤務。2007年より3年間、在韓国日本大使館で一等書記官として勤務。2016年より現職。主な著書「韓国のグローバル人材育成力 超競争社会の真実」(講談社・現代新書)

<講演概要>

我が国の大学における国際化の取組みの好事例と共に、隣国・韓国の状況についてご紹介いただきます。韓国では、1997年の経済危機以降、企業活動の国際化が一気に加速。これに牽引され、韓国の大学・学生の国際マインドも急速に高まりました。こうした事例から、インターローカル人材育成へのヒントを探ります。

<座長>

岩野 雅子 (副学長 グローバル人材育成プロジェクトチームリーダー)

<パネルディスカッション>

基調講演講師、第一部審査員の方々、本学教員を交え、インターローカル人材育成のために大学が担うべき役割について意見交換をします。

<モデレーター>

斉藤 理 (国際文化学部文化創造学科 教授)

展示室 海外スタディツアー・ フィールドワーク等写真パネル展示

13:00～17:00

山口県立大学では短期海外留学として、「語学・文化研修」「スタディーツアー」「フィールドワーク」「インターンシップ」を展開しています。今年度実施分プログラム参加学生が作成した写真パネルを展示しておりますので、どうぞご覧ください。また、域学共創Ⅲ履修生が作成した映像作品「10年後の私」も上映しております。

<平成27年度実施プログラム>(一例)

- ▶英国デザイン文化研修(イギリス)
- ▶スペイン国ナバラ州立大学看護学部・食品学部を訪ねて～秘境に学ぶ食と健康・文化研修～(スペイン)
- ▶台湾から東アジアと山口を考える(台湾)
- ▶アートプロジェクトによる町づくり/韓国の歴史・文化体験(韓国)
- ▶ベトナムの大学(看護系)、語学(英語)研修センター、医療福祉施設を訪ね、語学研修を含む多様な文化と医療事情を学ぶ(ベトナム)



欧州/北欧デザイン文化研修(デンマーク・フィンランド)

お申込み先

TEL/FAX:083-928-5410

先着 160名

下記をコピーしていただきFAX、あるいは必要事項を記載のうえメールにてお申し込み下さい。[定員になり次第締め切ります。事前申込:1/19(木)まで]

お名前: _____

ご連絡先: _____

ご参加人数: _____ 名

山口県立大学高等教育センター
グローバル人材育成支援
プロジェクトチーム

TEL/FAX : 083-928-5410 (平日9時～17時)

MAIL : global@yamaguchi-pu.ac.jp

http://www.yamaguchi-pu.ac.jp/

